

日刊 動労千葉

87. 8. 27
No. 2639

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五～六（公衆）〇四七二二七二〇七

「俺たちは鉄路に生きる」第3報 封切り上映会(8・21)に 360名が結集！大成功納める

スト権の圧倒的確立をひたさげ
全国上映運動の大成功へ
八月二一日、千葉市民会館において「俺たちは鉄路に生きる 第三報」の上映会が三六〇名を結集して開催された。



「俺たちは鉄路に生きる！」

右「お礼を言いたい」と参加者に挨拶する宮島監督 第三報完成を祝して花束が贈呈された。



封切りにつづき、
全国上映の大成功へ

昨年秋から分割・民営化強行までを描いた第三報は、組合員一人ひとりが熾烈な選別攻撃のなかで最も苦しみながら不屈の団結と闘いの道を選択した。闘いの日々記録である。人活センターや職場での抗議闘争、そして動労総連合の結成・家族会の結成など写し出される場面は十万人首切り攻撃への怒りを新たにし、選びとってきた闘いの道が正しかったことを再確認させてくれるものであった。

また、上映に先だつてあいさつにたった宮島監督からは「労働組合がストライキを忘れてしまつていゝなで、不屈に闘いぬきストライキをうちぬく労働組合が存在しているということに僕は教えられた。頭が下がる思いです。みんなにお礼を言いたい気持ちです」との激励の言葉が送られた。

封切り上映会の成功にひきつづき、全国上映運動の成功をかちとろう。



労働者の誇りに
かけ、俺たちは
闘いぬき生きぬく

動労千葉家族会(8/23北富士) 「草茅姫祭」に参加してきました

八月二三日、動労千葉家族会は、北富士忍草母の会の要請を受けて「草茅姫祭」に参加しました。広大な富士梨ヶ原にはもうおみなえしやなでしこがさいいていて秋のけはいです。

母の会が二十年もの間、軍事演習を続ける自衛隊をにらみつけ、体をはって実力阻止してきた松丸尾の小屋の前に舞台がつくられ、おだんご、おでん等をほうばりながら盆おどりをたのしみました。

三里塚、関西、沖繩、全国からこの秋文字

通り決戦をむかえうつつ方々が集まり、決意を新たにしましたが、わが動労千葉も「四・一」体制をうち破るスト権を確立し、その重要な一翼を担っています。

北富士では母の会が闘いの最先頭でがんばりぬいていますが、女性がたちあがっているところはどこでも勝利しています。家族会もこのような強い仲間と共に自信をもってドン場においつめられた中曽根、国鉄当局に目にも見せてやろうではありませんか。

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！